

# 下野市の資産は829億円

下野市の平成18年度のバランスシート（貸借対照表）を作成しました。

## ◆バランスシートとは？◆

バランスシートは、民間企業などの『貸借対照表』に当たり、現在までに市が建設してきた学校や福祉施設、公園、道路、橋や消防車などの資産【市民の財産】と、それを取得するために必要としたお金や負債を対比したものです。

## ◆バランスシートの見方◆

1. 作成の基礎数値は、総務省に報告している昭和44年度から平成18年度までの地方財政状況調査（決算統計）のデータによるものです。昭和43年度以前の事業費は含まれていません。
2. 作成の基準日は、平成19年3月31日であり、基準日時点の状況をまとめたものです。
3. 作成対象は普通会計で、水道事業、公共下水道事業、国保・介護保険等の企業会計及び特別会計は含まれていません。
4. 建物の評価額は取得当時の建設費を基準とし、耐用年数に基づいて減価償却を行っております。土地については、取得した当時のままの価値で評価してあります。

## 平成18年度下野市のバランスシート

資産合計 829億3,679万円（1人当たり139万円）  
 負債合計 249億2,056万円（1人当たり42万円）  
 正味資産合計 580億1,623万円（1人当たり97万円）

### 借方（資金の使われ方）

1. 有形固定資産  
 学校・福祉施設・庁舎・保育園・土地・建物など  
**735億2,575万円**

2. 投資等  
 投資、出資金 1億3,913万円  
 貸付金 7,692万円  
 基金 39億7,261千円  
 退職手当組合積立金 9億590千円  
**計 50億9,456千円**

3. 流動資産  
 現金・預金  
 財政調整基金 17億2,937万円  
 減債基金 6億6,730万円  
 歳計現金 13億8,418万円  
 未収金  
 地方税 5億2,798万円  
 その他 765万円  
**計 43億1,648万円**

●資産合計 829億3,679万円

### 貸方（資金調達の上れ方）

1. 固定負債  
 地方債（市債等） 173億4,958万円  
 債務負担行為 16億1,920万円  
 退職給与引当金 39億2,143万円  
**計 228億9,021万円**

2. 流動負債  
 翌年度償還予定額 20億3,035万円  
**計 20億3,035万円**

●負債合計 249億2,056万円

3. 正味資産合計  
 国庫支出金 92億5,692万円  
 都道府県支出金 36億2,020万円  
 一般財源等 451億3,911万円

●正味資産合計 580億1,623万円

●負債・正味資産合計 829億3,679万円

学校、保育園、道路等、社会資本の整備に使われた金額です。有形固定資産は基本的には処分できないものです。

関係団体への出資金や公共施設整備基金・土地開発基金などの貯金額を計上したものです。

現金の資産、必要時に現金化できる基金、市税などの未収金です。

社会資本の整備のため国や銀行から借り入れているお金です。

市の全職員が年度末に退職した場合の退職金です。

1年以内に返済する予定の借入金の元金です。

これまでの世代で社会資本の整備のために使った市税、国や県から収入した補助金等です。